



ななほ

市民の友

第718号 毎月1回発行
2010年(平成22年)
11月

市の人口と世帯	
※()内はうち外国人	
2010(平成22)年9月末現在	
総人口	318,108(2,104)
男	153,473 (1,052)
女	164,635 (1,052)
世帯数	135,893(1,269)
住民基本台帳人口の内訳(外国人を除く)	
本 庁	95,598
真和志	104,481
首 里	57,915
小 禄	58,010

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市上之屋1丁目2番1号
☎867-0111 ●印刷 株池宮商会



廃材を使っておもちゃ作り(昨年度)



掘り出し物があるかも…フリーマーケット(昨年度)
※今年は10時～12時開催!



専門学生による
ファッションショー
(昨年度)

楽しんでいませんか エコライフ

2010那覇市環境フェア

11月14日(日)、「楽しんでい
か エコライフ」をテーマに
「2010那覇市環境フェア」をサン
エー那覇メインプレイスのイベント
広場と2階モール街で開催します。
毎年11月に開催する環境フェアは
今年で7回目。市民や事業者がエコ
活動に取り組むきっかけとなるよう
環境について楽しく学べる「コー
ナー」やイベントを催します。

会場では、古着などを利用して新
しく作り直した洋服を紹介する「リ
メイクファッションショー」をはじめ
出展団体の活動の発表やエコに関す
る製品の紹介など楽しいステージプ
ログラムを準備しています。

また、地産地消をコンセプトにし
た「エコフードコーナー」や、親子で参
加できる「エコ体験教室」、「動物ふ
れあいコーナー」、「花卉・野菜・パン販
売コーナー」などのブースもありま
すよ!

他にも地球温暖化からペットのし
つけなど幅広い環境問題への対応に
ついて『見て、触れて、食べて』エコを
体験できる様々な「コーナー」が満載で
す。

イベント内容など詳しくは、市
ホームページをご覧ください。那覇
市環境フェア実行委員会事務局(環
境政策課内) ☎951・3231へ
お問い合わせください。

※会場へお越しの際はモノレール
バス・タクシーなど公共交通機関を
ご利用ください。

主な紙面

- 11月は「エコライフ」推進月間です。
～環境にも財布にもやさしいエコライフを始めよう～
平成23年度市立幼稚園 および私立幼稚園募集
気になる子育てのサイン
ストップ!児童虐待
情報PACK
6 4 3 2
7 5



協働さん

いらっしやい!!

市民・事業者・行政が支え合う
協働のまちづくりに取り組む
団体、個人を紹介します。

第2回
「NPO法人
まちなか研究所わくわく」

お問い合わせ
市民協働推進課 ☎861-3846



「NPO法人まちなか研究所わくわく」
宮道喜一事務局長

第2回は、市の協働大使で、
NPO法人まちなか研究所わく
わく(以下「まちなか」という)事
務局長の宮道喜一(みやじ きい
ち)さんです。「まちなか」の活動
について、伺いました。

Q 活動の概要を教えてください。

「まちなか」は、すべての人々が、
自ら暮らすまちを、想い、考え、納
得してつくっていく市民社会の実
現を目指しています。

地域情報の発信や通会等の
地域組織サポートを行う「コミュニ
ティ支援事業」参加の場づくりや
運営・進行を行う「ファシリテター
派遣事業」協働によるまち
づくりを推進するNPO
活動支援事業。この3つが
活動の柱です。

Q 地域情報の発信とは?

年間1冊のペースで、地
域情報誌「み〜きゆるきゆる」
を刊行しています。

那覇の中心部であるマチ
グワ「桜坂」「久茂地」「開
南」などエリアを限定して
地域を掘り下げる情報誌
です。

みんなで決めて みんながつくる



「み〜きゆるきゆる」6号まで発行。
現在、7号「第一牧志公設市場」の編集が進行中です。
※お問い合わせ NPO法人まちなか研究所わくわく ☎098-861-1469

自分たちが暮らすまちに、愛着
と誇りを持てるような取り組みを
続けていきたいと思います。

まちの「未来」を描くために、
「過去」と、そこからつながる「今」
を、そこに暮らす人々や関心を持つ
人々と一緒に収集・発信します。
Q 情報誌で伝えたいことは?
まちの履歴としての記録を残す
ことの意義は、そのまち独自の魅力
や個性を見出す重要な資料にな
ることにあります。

一度失ったまちの記憶は、取り戻
すために多大なエネルギーを要し
ます。
『み〜きゆるきゆる』を読むと自
分たちの暮らし足元には、多くの
物語と魅力が詰まっていることに気
づきます。色々な物語が積み重なっ
て、まちの今があることを再認識
するきっかけになるとうれし
いです。

本紙は「カラーバリアフリー(色覚障壁の除去)」につとめています。

お気づきの点がありましたらお寄せください。
☎862-9942 秘書広報課

再生紙を
使用しています。